「交通事故ゼロ」をめざす交通安全プロジェクト、進行中!!

AICHI 脱ワースト ～ROAD SAFETY PROJECT 2017～

秋の交通安全県民運動特別企画「楽しく学ぼう交通安全！」

「AICHI 脱ワースト ROAD SAFETY PROJECT」では、21日から始まった秋の交通安全週間期を盛り上げるべく実行委員会主催で交通安全イベントを開催した。イベントはプロジェクトの活動報告や愛知県警の交通安全啓発活動チーム「あゆみ」の交通安全教室に加えて、タレントの毒蝮三太夫氏が軽妙で楽しい話を交え交通安全トークショーを行い、来場者には交通事故にあわないための対策を十分理解いただける内容となった。また期間中には新聞広告15段の掲載や、プロジェクトの協賛社の活動の記事化などで読者への啓発も図った。

10月1日現在、交通事故死亡者数は140名、昨年同時期では－6名となっている。1人でも尊い命が失われないよう、これからも活動を続けていく。　（名古屋本社広告二部　西口　弘紳）

県警「あゆみ」や源右アナら登場 警発イベント

県内の交通事故死者数が十四年連続で全国ワーストの汚名を返上しようと、中日新聞社と在名のテレビ、ラジオ各局でつくる「AICHI脱ワースト実行委員会」は二十九日、啓発イベント「楽しく学ぼう交通安全！」を名古屋市中区の東建ホールで開いた。

秋の交通安全県民運動期間（三十日まで）に合わせた企画で、市民ら百八十人が参加。東海ラジオの藤石和輝アナウンサーが、昨年の死者数が二百十二人と同じ長さのひもで示し、注意を呼び掛けた写真。

タレントの毒蝮三太夫さんのトークショーもあり、「てめえの身は、てめえで守れよ」などと軽妙な語り口で会場を沸かせた。

県警によると、今年の交通事故死者数は二十八日現在で百二十八人で、全国ワーストとなっている。

↑2017年9月30日付中日新聞 朝刊
イベントの様子が掲載されました。

イベントでの啓蒙活動

↑熱心に話を聞く来場者
←毒蝮三太夫さんが軽妙なトーク

協賛社の活動も記事で紹介

自転車も安全に 反射シール配布

名古屋で損保社員

自転車の交通安全マナー向上を呼び掛けようと、あいおいニッセイ同和損保（本社・東京）の社員が二十六日、名古屋・栄の名古屋三越栄店前などで反射シール付きのチラシを配った＝写真。

二〇〇三年から秋の全国交通安全運動に合わせて開始し、今年で五回目。二十五～二十九日までの五日間、警察署と連携し、県内二十三カ所で社員ら三百人を動員して反射シール一万個を配布する。

この日は、交通安全キャンペーン実行委員長の長島宏司副社長（六二）が「安心安全な車社会をつくるため、意識を高めていきたい」と参加者に呼び掛け配布を始めた。

社員約二十人と中署員、中区職員が反射シール九百個を通勤中のサラリーマンなどに配った。

名古屋企業営業推進室の上口康彦担当課長（四二）は「自動車保険会社として、積極的に事故防止や地域貢献にかかわっていきたい」と語った。（板倉陽佑）

2017年9月27日付中日新聞 朝刊

ドライバーに安全運転呼び掛け
KDDIと千種署

官民の交通安全プロジェクト「AICHI脱ワースト」協賛企業のKDDIと千種署は27日、千種区仲田町2で、交通安全を呼び掛けた＝写真。

KDDIグループ50人と署員5人が参加。銀通の1車線で車を一時的に止め、社員らが「運転に気をつけてください」「脱ワーストを目指しましょう」などと運転者に声を掛けながら、早めのライト点灯やハイビームの有効活用などを訴えるちらしを手渡した。歩道では「シートベルト着用」などと書かれたサイン板を掲げた。

携帯電話を販売するKDDIは「ながらスマホ運転」の撲滅のため交通安全運動に協力している。

2017年9月28日付中日新聞 朝刊

2017年9月27日付中日新聞 朝刊

ウェブサイトでも情報を発信中です

公式ホームページ↓
http://aichi-datu-worst.jp/

Facebookページ↓
https://www.facebook.com/aichi.road.safety.project